

# 磐城時報

日 八 十  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 一月金拾圓  
廣告料 一行十二字 日五十五錢  
日刊(日曜祝祭日) 日五錢

## 六十枚橋竣工 四月十日祝賀式

草野村と夏井村兩村を結ぶ川岸に建立する事となつた六十枚橋は平市堀江工業會社の請負で架橋工事中であつたが大體完成したので來月十日竣工式を舉行する。これが準備のため兩村長村議等から成る準備委員會を來る十九日午前九時から堀江工業會社内に開き竣工費用六百圓其の他に就いて打合せ。新橋は從來通り六十七枚橋とし紀念費は夏井村が負擔する。竣工式は草野村高野山崎高秋末技君は昨年一月入營今次事變に出動負傷し目下内地の陸軍病院で療養中であるが此の程村民の期待に副へず残念です。同村竣工式に二圓を寄附した。

## 大洞良雲師を迎へ 戦歿兵慰靈祭

支那事變戦歿祈禱、戦歿將兵金として市役所に寄託し兵慰靈大法會は十五日四倉た、又市内三倉町磐城郡養町原田海嶽寺に於て午後一鐘教師會でも十圓を協會長時より曹洞宗特派布教師曹永井昇氏から市役所へ寄附洞宗師大洞良雲師によつて盛大に行なわれたが僧侶二十餘名参列午後二時よりは時局に關し國民精神總動員に關する講演が行はれ参集者二百餘名午後三時半式を閉じた。

**恤兵金寄附** 市内鎌田町出身平稅務員高田功君は目下上海の前線に立つてゐる勇士であるが此程主人柴山仙助氏は此程百圓を高屋署長を通じて十圓を恤兵金として献金した外公表されたが、右に關し平てゐる。

目下店に献金箱を設けてお客から募集中であるが又同家の女給敏江さん、恵美子さんの二人も此程銀紙を集めて二十圓にし献金の手續を了した。

## 湯本國婦 發會準備

湯本町國防婦人會の發會式は既報の如く二十日舉行されるので愛婦、女青年等十餘名が準備中である。

## 第一線の將兵に 感激した小學生

箕輪村第一小學校四年生末署では十八日午後一時から松さんの孫高秋君(十二)管内販賣者並に使用者を集めて先生の話を新聞雜誌で第一線の將兵の勞苦に感謝し受けて日曜日に納豆賣りをなしての益金一圓五十圓を校長先生に寄附した。手紙に兵隊さんの慰問費に當て下さいと書いてある。

## 平署の ガソリン巡查

ガソリン統制によつて各警署に専任のガソリン巡查が配置される事となり平署では司法特務佐藤今朝雄氏を任命した。同氏は運轉免許所有者である。

## 取締規則 青年分團長辭職

平署で説明 小名濱町青年分團第三分團長揮發油及び重油販賣取締規則施行細則は去る七日官報多忙の理由で辭職したが目下西山團長が留任を勧告してゐる。

## 産駒品評會 入賞者氏名

六日準備協議會を開いた。石城郡産馬畜産組合では此程中寺市場に産駒品評會を開いたが出頭六十四頭、入賞者左の如くである。  
(一等)三阪佐藤利三郎、永戸水野藤郎、(二等)澤渡田子義任、三阪小平平治、同内藤右京、永戸義谷庫一、(三等)澤渡草野儀助、同阿部増雄、同三瓶理喜雄、三阪大石彌爾、同吾妻文治、同佐藤藤、同内藤利益、同阿部佐二、永戸義谷照光、同青木豊房、(四等)澤渡渡邊克美、外十三名

## 老海原君の 遺骨通過

相馬郡磯部村出身老海原上等兵の遺骨は十九日午後一時五十分發下り列車で平驛を通過する。

## 飛行豫科生 合格者

海軍甲種飛行豫科練習生は市内内堂の前吉田伴四郎、同市六間門寄藤次の外左記二君が合格した。

## 商業水産 卒業式

四倉商業水産青年學校の第十回卒業生は二十三名にして卒業及び修業式は來る二十四日午前十時執行する。

## 卒業式 磐城高等女學校

磐城高等女學校卒業式は十八日午前十時から舉行した。

## 平會館コック 賣溜金を盗む

勿來町宇源町料理店北條が、知事代理の告辭、正木サヲコック相馬郡原町生校長の訓示、青沼市長の祝れ鎌田初美(二五)は昨年五辭、父兄代表大和田郡司氏月から六月迄小名濱町カフの謝辭、卒業生總代正木千エウキヨ方に雇はれ中賣鶴子さんの答辭あり正午閉溜金二十圓を窃取し更に平式した。

## 運轉手の 試験合格者

自動車運轉手免許並に就業免許試験合格者中地方關係分左の如し。  
▲普通免許 △平 阿部義秋、二瓶七郎、佐藤伊佐三  
▲就業免許 △倉一 小出喜平、平一吉、田吉男、鎌田宗助、

## 四倉區長任命

四倉町各區行政區長の任期も今三月を以て満了となるが來る二十日頃町會を開催し行政區長並に衛生區長の選任を行なふ筈である。

## 兵事主任會

四倉署管内二町四ヶ村の兵事主任會は今十八日午前九時より同署會議室に開催した。

## 理髮總會

四倉警察署管内二町四ヶ村の理髮結髮組合の定期總會は十七日午前十時より同署商樓并新三郎長男長治(二二三)は去る十四日朝前借内に開催し協議會を開き終つた。功勞者前幹部菜花梅去る一月末昭和入組で働いてゐたが内運轉手花積武男(二五)と七、同古川彌右工門、若松て來ると出かけたまゝ行衛に行つてゐるらしい。

## 久之濱で 繰上當選

双葉郡久之濱町字横内鈴木榮次郎氏は去る十二日死亡した、次點者である現消防た、氏は福井縣出身大正五組頭新妻祐一氏が繰上當選を見る模様である。

## 町内巡禮

四倉町巡禮部支部に於ては島田善吉氏外十餘名が十八日の彼岸入を期して一週間に亘り町内を巡禮すること成つたが淨財は同町統後會に寄附する。

## 息子の搜索願

市内南町カフエーナ事太田ヤスさん方女給鈴木静枝(二二三)は去る十四日朝前借内運轉手花積武男(二五)と

## 八散方

水野藥局 平市一、電六九九

## 前借を踏む

市内南町カフエーナ事太田ヤスさん方女給鈴木静枝(二二三)は去る十四日朝前借内運轉手花積武男(二五)と

### 友差迫りました

御入學も 中等教科書 國定教科書 ランドセル

### 新學期の御用意は マルトモ

御入學御進級に御卒業の紀念に  
パイロット万年筆・エリオット万年筆・シャブペン  
ル・アルバム類を御推奨いたします

電話(二三三) 平市四町目

### 中川教頭死去

縣立磐城高等女學校教頭中川完一氏は昨年來肋膜炎で市内八幡小路の自宅で辭世した。次點者である現消防た、氏は福井縣出身大正五組頭新妻祐一氏が繰上當選を見る模様である。

### 彼岸に

### 町内巡禮

四倉町巡禮部支部に於ては島田善吉氏外十餘名が十八日の彼岸入を期して一週間に亘り町内を巡禮すること成つたが淨財は同町統後會に寄附する。

### 息子の搜索願

市内南町カフエーナ事太田ヤスさん方女給鈴木静枝(二二三)は去る十四日朝前借内運轉手花積武男(二五)と

### 八散方

水野藥局 平市一、電六九九

### 前借を踏む

市内南町カフエーナ事太田ヤスさん方女給鈴木静枝(二二三)は去る十四日朝前借内運轉手花積武男(二五)と

### 生徒募集

**四倉實踐女子青年學校**

本校は青年學校令に基き社會の趨勢と地方の情勢とに鑑み家庭の子女として主婦として必要なる裁縫、手藝、家事等の知識技能を授け徳性を涵養し時勢の要求に應ずる婦女子を教育す

◆申込四月一日迄(始業式四月二日)

尚詳細は學校に就き承知せられたし

募集 普通科一年(修業三年) 非常小學生者  
本科一年(修業三年) 高等科卒業生者  
研究科(修業二年) 女子又は右に準ずべき者



「季節珍味」  
小鳥料理」  
撞球臺 新臺入替爲  
格安讓度  
常磐線湯本驛  
鐵道指定旅館  
小瀧鑛泉  
電話一〇三番

### カメラニユース

イヨイヨオ 彼岸 デス  
カメラ ノ 春 ガ キタ ノ オス  
オ 花見 コロ ニ スバラシイ  
催シテ 計畫 イクシテ オリマス  
ゴ 期待 クダサイ。

タイラ シ 2 チヨウメ  
デンワ 3 パン

### ニシムラヤクテン

### 岡田牛乳

毎日検査シテカラ  
賣出サレマス



乳牛田岡 飲モテ誰 乳牛ル太 乳牛イコ 乳牛イマウ 乳牛イヨ

平市鎌田町  
岡田ミルクプラント  
電話 五一番  
配給所 島本・綴・四倉

### 生徒募集

本校は青年學校令に基き社會の趨勢と地方情勢とに鑑み實業に従事せんとする者に對し「商業、水産」に關する知識技能を授け徳性を涵養し時勢の要求に應ずる青年を教育す

◆募集第一學年(修業三年)五十名  
尋常小學生卒業生又は右に準ずべきもの

◆申込三月三十日迄(始業四月一日)

(卒業生の就職願ふ良好なり)

尚詳細は學校に就き承知せられたし

### 吉田眼科醫院

市平紺屋町(電話六八番)

### 平陽女學校

文部大臣認可 入學案内

昭和十二年度入學生募集人員

本科(修業年限二年) 五〇名  
専攻科(修業年限二年) 五〇名  
各科二年 補欠入學生 若干名

課外教授  
本校生徒は希望に依り左記科目の習得が出来ます  
タイプライター 將來職業婦人たらしむる者  
琴、生花 家庭婦人としての準備  
洋裁、音楽 音楽研究を志すもの  
洋裁、音楽 洋服裁縫を研究せんとする者

入學の手續  
本校入學の志望者は入學願書に履歷書を添へ三月三十一日迄に提出下さい、入學試験を行はば願書受付順に入學許可致します  
入學式は四月一日舉行致します

授業料の免除  
出征軍人家族の子弟には入學料授業料を免除致します

平市紺屋小路二十番地  
文部大臣認可 平陽女學校  
電話 四四五番

### 平病院

今般副院長トシテ高橋俊幸氏ヲ招聘  
シテ内臓外科、一般外科、皮膚泌尿器科トシテ診療ニ従事セシム

院長 醫學博士 鈴木定藏  
副院長 鈴木定藏  
内科 鈴木定藏  
小兒科 佐藤幾要司  
皮膚泌尿器科 高橋俊幸  
外科 鈴木定藏  
物理療法科 鈴木定藏  
冷木定藏  
古川元雄  
藥劑科 吉本孝平

◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄  
夜間診療ニ従事ス  
往診隨時 (急患ハ此ノ限リニアラス)  
病室完備 入院隨時【自炊ノ便アリ】  
入院料 一日 二等圓參拾錢

父松本新次郎儀豫て病氣の處藥石効なく本日一時死去致候間御通知に代り謹告仕候

追て遺體は茶毘に附し來る十九日午後一時から二時迄北白土靈園寺に於て告別式相替可申候

昭和三十三年三月十七日

- 石城郡飯野村北白土
- 男 松本善嗣
- 男 松本金久
- 北郷喜多次
- 友人總代 山野邊達偉
- 外親 戚一同